

みずほCustomer Desk Report 2023/05/23号 (As of 2023/05/22)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	137.75 AUD/USD
TKY 9:00AM	137.72	1.0823	149.05	1.2461	0.6659
SYD-NY High	138.67	1.0831	149.91	1.2471	0.6667
SYD-NY Low	137.50	1.0795	148.87	1.2414	0.6627
NY 5:00 PM	138.59	1.0814	149.83	1.2437	0.6653
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,286.58	▲ 140.05	日本2年債	▲0.0700%	▲0.0100%
NASDAQ	12,720.78	62.88	日本10年債	0.3800%	▲0.0200%
S&P	4,192.63	0.65	米国2年債	4.3186%	0.0420%
日経平均	31,086.82	278.47	米国5年債	3.7645%	0.0265%
TOPIX	2,175.90	14.21	米国10年債	3.7177%	0.0364%
シカゴ日経先物	31,240.00	365.00	独10年債	2.4490%	0.0225%
ロンドンFT	7,770.99	14.12	英10年債	4.0620%	0.0755%
DAX	16,223.99	▲ 51.39	豪10年債	3.5880%	▲0.0050%
ハンセン指数	19,678.17	227.60	USDJPY 1M Vol	10.70%	0.04%
上海総合	3,296.47	12.93	USDJPY 3M Vol	10.31%	▲0.03%
NY金	1,977.20	▲ 4.40	USDJPY 6M Vol	10.35%	▲0.03%
WTI	72.05	0.36	USDJPY 1M 25RR	▲1.45%	Yen Call Over
CRB指数	261.58	▲ 0.55	EURJPY 3M Vol	9.68%	▲0.03%
ドルインデックス	103.20	0.00	EURJPY 6M Vol	10.01%	▲0.05%

【昨日の指標等】

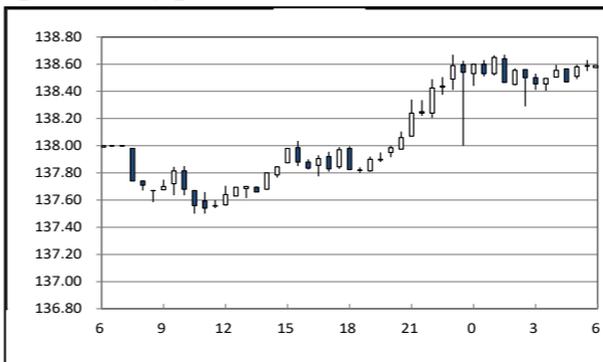
Date	Time	Event	結果	予想
5月22日	23:00	欧 消費者信頼感・速報	5月 -17.4	-16.8

【本日の予定】

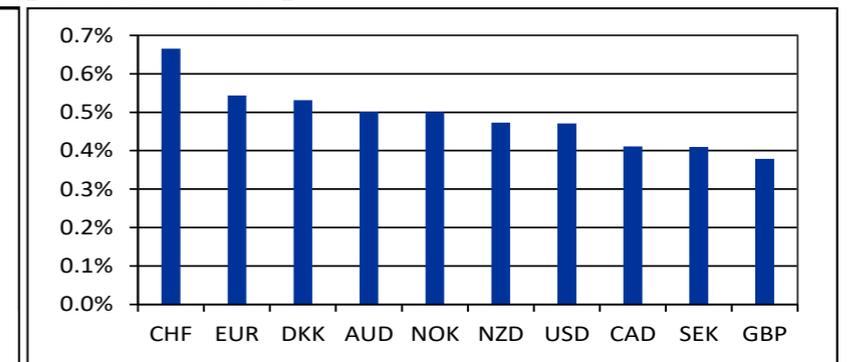
Date	Time	Event	予想	前回
5月23日	22:45	米 製造業PMI・速報	5月 50	50.2
	22:45	米 サービス業PMI・速報	5月 52.5	53.6
	22:45	米 コンポジットPMI・速報	5月 53	53.4
	23:00	米 新築住宅販売件数	4月 665k	683k
	23:00	米 リッチモンド連銀製造業景況指数	5月 -8	-10

東京	東京時間のドル円は、137.72レベルでオープン。先週末にパウエルFRB議長から”追加引き締めが適切か何の決定も下していない”、イレム財務長官から”さらなる合併が必要な可能性”等の発言を受けて、正午に向けて米金利低下・ドル安の展開。午後は堅調な日本株に追随し、138.03まで上昇。一方で、138円台前半では実需の売り等も入り、引けにかけては小幅に戻し、137.88レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、137.88レベルでオープン。カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁のタカ派発言もあり米金利は上昇し、クロス円も買われる。それらを背景にドル円も138.34まで反発し、結局138.25レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は137円台後半でスタート。東京時間では日経平均指数が約33年ぶりの高値となる3万1000円台を付け、リスクオンの円安圧力が強まるも米債務上限問題が依然燃る中、137円台後半まで反落。その後パウエル米大統領が野党との協議に楽観的な姿勢を示すと、ドルが買い戻され138.25レベルでNYオープン。朝方はブロード・セントルイス連銀総裁が「今年あと2回の利上げを予想」との見方を示すと、ドル買い強まり138.60台まで上昇する。しかし、その後「米国防総省近くで大規模爆発」と一部で報じられ138.00まで下落するが、ヘッドラインが誤報だと伝わり、警戒感が後退し、高値の138.67まで反発する。午後は米金利上昇を横目に138.50付近での推移が続き、138.59レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.08台前半でスタート。1.0820付近を挟んだ方向感の無い推移が続き、1.0822レベルでNYオープン。朝方は米金利上昇を受けたドル買いに安値1.0797まで下落する。その後は下げ渋り、買い戻しの展開となり、1.0820台まで値を戻す。午後は特段の材料を欠く中、1.0810近辺でもみ合いとなり、1.0814レベルでクローズ。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	138.00-139.50	1.0750-1.0900	149.00-151.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は海外時間に上昇。東京時間は137.72レベルでオープンすると、材料難の中、堅調な日本株にドル円は一時138円越えも、終始上値重く推移。海外時間に入り、カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁やブロード・セントルイス連銀総裁のタカ派発言にドル買いが強まり138円台半ばまで上昇。その後、誤報のヘッドラインに下落もすぐに値を戻した。その後は米金利の上昇も支えとなり高値圏で推移すると138.59レベルでクローズ。本日のドル円は底堅い推移を予想する。米債務上限問題はドルの上値を抑える要因となろうが、円売り地合いは強く、ドル円は底堅い推移を基本線としたい。本日は欧米5月PMIの発表が予定されている。最近の米経済指標は軒並み強含んでいる為、景況感の良いものと想定されるが、不芳な結果になった場合には景気後退が意識され、下落リスクには警戒したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:尾身・逸見